

企画政策部 目標

【概要】

企画政策部は、企画課・政策推進課・資産経営課の3課で構成し、市勢振興の企画及び調査、公共交通に関する施策、市長特命事項の調査・研究・調整、移住・定住に関する施策、公共施設の再配置や市有財産の有効活用、自治体DXの推進等に関する施策に取り組んでいます。

企画政策部の目標（令和6年度）	企画政策部長 石井 太
【基本方向】 <p>富津市みらい構想に掲げた市が目指す将来像「誇りと愛着をもてるまち ふつつ」の実現に向け、人口ビジョンを見直しつつ、新たに第3期「富津市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定するとともに、多様化する行政需要や新たな政策課題への対応、効率的で効果的な行政経営の実現に取り組めます。</p>	
【達成すべき目標】 <ol style="list-style-type: none"><li data-bbox="212 853 778 1220">1 第3期総合戦略の策定及び人口ビジョンの見直し 直近の統計データ等を用いて分析を行い、人口ビジョンを見直すとともに、令和5年度に実施した市民アンケート及び市民委員会並びに創生会議における意見を反映させながら、第3期総合戦略を策定します。<li data-bbox="212 1283 778 2076">2 富津市みらい構想の実現に向けた各事業の推進<ul style="list-style-type: none"><li data-bbox="244 1379 778 1742">・ 交通空白地における移動手段導入の推進 佐貫地区及び金谷地区において、前年度に実施したアンケート調査結果をもとに、地域特性にあった移動手段を導入するため、「導入イメージの提案、ワークショップ」など検討会を開催します。<li data-bbox="244 1809 778 2076">・ 移住相談及び移住案内の実施 移住・定住に関する情報発信を強化し、本市に興味を持ってもらえる方を増加させるとともに、実際に本市を移住候補地と考えている方に移住後の生活をより具体的にイメージしてもらえるよ	【目標の達成度】

う、きめ細かな移住相談・案内業務を実施し、移住につなげます。

また、若い世代の定住促進と子育て支援の一助となるべく、有効な補助制度を確立します。

3 市有財産の利活用や適正管理

青堀駅前の旧バスターミナル用地など、未利用となっている市有財産について、公募等による有効活用を実施するとともに、閉校施設等の利活用事業者へ必要なフォローアップを行います。

企画課 目標

【概要】

企画課は、企画係・公共交通係の2係9名で構成し、富津市みらい構想の推進、ふるさとふつつ応援寄附の推進、地域公共交通計画事業の推進に取り組んでいます。

企画課の目標（令和6年度）	企画課長 秦野 憲一
【基本方向】 <p>市が目指す将来像を示すとともに市民と共有し、その実現に向けて施策を着実に実行するため、富津市みらい構想に掲げる重点施策を推進します。</p> <p>また、交通空白地に地域特性にあった移動手段を導入し、市民の移動手段を確保し、生活利便性の維持向上を図ります。</p>	
【達成すべき目標】 <ol style="list-style-type: none">富津市みらい構想の推進<p>市の計画や施策体系の最上位に位置付ける富津市みらい構想の各施策テーマにおける重点施策が着実に実施されるよう進捗状況を取りまとめ、推進を図ります。</p>第3期総合戦略の策定及び人口ビジョンの見直し<p>直近の統計データ等を用いて分析を行い、人口ビジョンを見直すとともに、令和5年度に実施した市民アンケート及び市民委員会並びに創生会議における意見等を反映させながら、第3期総合戦略を策定します。</p>ふるさとふつつ応援寄附の推進<p>ふるさと納税制度を通じて市の魅力をPRするため、返礼品の充実を図るとともに、効果的なプロモーション策を実施し、新たな寄附者、リピーターの確保に努め、年間寄附額3億5千万円達成を目指します。</p><p>また、企業版ふるさと納税の積極的なPRを行っていきます。</p>交通空白地における移動手段導入の推進<p>佐貫地区及び金谷地区において、前年度に実施したアンケート調査結果をもとに、地域特性にあった移動手段を導入するため、「導</p>	【目標の達成度】

入イメージの提案、ワークショップ」など検 討会を開催します。	
-----------------------------------	--

政策推進課 目標

【概要】

政策推進課は、政策推進係・移住定住推進係の2係6名で構成し、重要施策及び市長特命事項の調査・研究・調整、移住・定住の推進に関する各種施策に取り組んでいます。

政策推進課の目標（令和6年度）	政策推進課長 高梨 正之
【基本方向】 <p>富津市みらい構想に掲げた将来像の実現に向け、多様化する行政需要や新たな政策課題を的確に捉え、これに対応するための施策・事業の調査研究に取り組みます。</p> <p>移住・定住を促進するため、映像プロモーションや民間事業者などと連携した移住情報の発信に取り組めます。また、本市を移住候補地と考えている方が、移住後の生活をより具体的にイメージしてもらえるよう、移住相談・移住案内をきめ細かに実施します。</p>	
【達成すべき目標】 <ol style="list-style-type: none"><li data-bbox="212 779 778 1032">1 内房総アートフェス（千葉県誕生150周年記念事業）の開催<p>共同開催地である木更津市、君津市、袖ヶ浦市及び市原市とともに、内房総アートフェスの開催を円滑に推進するとともに成果を検証します。</p><li data-bbox="212 1081 778 1240">2 道の駅整備検討事業の推進<p>魅力ある道の駅を設置するにあたり、本市における最適地の調査研究を進めます。</p><li data-bbox="212 1290 778 1449">3 政策課題の調査研究<p>市が目指す将来像の実現に向け、諸課題に取り組み、富津市みらい構想の具体的な推進を図ります。</p><li data-bbox="212 1498 778 2007">4 移住・定住の促進<p>移住・定住に関する情報発信を強化し、本市に興味を持ってもらえる方を増加させるとともに、実際に本市を移住候補地と考えている方に移住後の生活をより具体的にイメージしてもらえるよう、きめ細かな移住相談・案内業務を実施し、移住につなげます。</p><p>また、若い世代の定住促進と子育て支援の一助となるべく、有効な補助制度を確立します。</p>	【目標の達成度】

資産経営課 目標

【概要】

資産経営課は、資産経営係・情報係の2係8名で構成し、公共施設の再配置、市が所有する財産の管理・処分、デジタル技術を活用した市民サービスの向上や業務の効率化に取り組んでいます。

資産経営課の目標（令和6年度）	資産経営課長 佐藤 慎也
【基本方向】 次世代への負担をできる限り軽減するため、公共施設マネジメントを推進し、市有財産の利活用や適正な管理を図ります。また、限られた人員で市民の多様なニーズに対応し、質の高い行政サービスを提供するため、自治体DXを推進します。	
【達成すべき目標】 1 市有財産の利活用や適正管理 青堀駅前の旧バスターミナル用地など、未利用となっている市有財産について、公募等による有効活用を実施するとともに、閉校施設等の利活用事業者へ必要なフォローアップを行います。 2 公共施設マネジメントの推進 公共施設について、個別施設計画の策定及び適正管理を進めるほか、引き続き再配置に取り組めます。 3 自治体DXの推進 住民記録、税、介護など20の情報システムの標準準拠システムへの移行に向け、業務担当課等と連携し、準備に取り組めます。 また、デジタル技術を活用して市民の利便性向上や職員の業務効率化を図るため、行政手続のオンライン化、新たなデジタルサービスやICTツールの調査研究、デジタル人材の育成に取り組めます。	【目標の達成度】